平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月9日

上場会社名　オカダアイヨン株式会社　　上場取引所　大
コード番号　6294　URL　http://www.aiyon.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 苅田　俊幸
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長　(氏名) 簑　耕二　TEL 06-6576-1281

四半期報告書提出予定日　平成24年11月13日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	4,197	15.7	400	51.7	400	47.5	252	3.3
24年3月期第2四半期	3,627	41.8	264	―	271	―	243	―

(注)包括利益　25年3月期第2四半期　255百万円　(20.0%)　24年3月期第2四半期　213百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	43.82	―
24年3月期第2四半期	39.36	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	9,611	4,213	43.8
24年3月期	9,675	4,007	41.4

(参考) 自己資本　25年3月期第2四半期　4,213百万円　24年3月期　4,007百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	0.00	―	8.50	8.50
25年3月期	―	0.00			
25年3月期(予想)			―	6.00	6.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,000	△15.3	320	△36.2	320	△36.9	150	△63.9	26.08

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	6,200,000 株	24年3月期	6,200,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	449,125 株	24年3月期	448,126 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	5,751,026 株	24年3月期2Q	6,195,446 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(1)連結経営成績に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 2
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 2
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 2
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 2
３．四半期連結財務諸表 …… 3
（１）四半期連結貸借対照表 …… 3
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 5
四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 6
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 7
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 7
（５）セグメント情報等 …… 7

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間におけるわが国経済は、震災復興需要の下支えがあったものの、依然として燻り続ける欧州財政金融危機及び中国、インドなど新興国経済の減速による海外経済の低迷などにより、輸出の減速、円高の長期化、個人消費の停滞など景気は弱含みに推移し、先行き不透明な状況が続いております。

このような環境のもとで当社グループは、引続き東日本大震災の復旧・復興に関わる商品の提供に加え、第２次中期経営計画の初年度の当第２四半期において、主力商品の油圧ブレーカー、圧砕機、環境関連機器の販売に注力しました結果、当第２四半期連結累計期間の業績は、売上高4,197百万円（前年同期比15.7%増）、営業利益400百万円（前年同期比51.7%増）、経常利益400百万円（前年同期比47.5%増）、四半期純利益252百万円（前年同期比3.3%増）となりました。

当第２四半期連結累計期間のセグメント別の業績は次のとおりであります。

国内事業は、売上高全体で3,487百万円（前年同期比14.5%増）となっており、油圧ブレーカーの売上高は335百万円（前年同期比52.6%増）、圧砕機は1,379百万円（前年同期比19.8%増）となりました。環境機械に関しては売上高は542百万円（前年同期比12.2%増）、原材料売上高は521百万円（前年同期比5.3%増）及び修理売上高は295百万円（前年同期比11.9%増）となりました。利益については、セグメント利益360百万円（前年同期比18.9%増）となりました。

海外事業は、米国の良好な住宅関連指標を背景に大手レンタル業者の買替え需要等による売上増が寄与した結果、売上高710百万円（前年同期比21.9%増）となりました。利益については、セグメント利益38百万円（前年同期はセグメント損失40百万円）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

（資産の部）

当第２四半期連結会計期間末における資産の残高は、9,611百万円（前連結会計年度末9,675百万円）となり64百万円減少しました。現金及び預金が260百万円、原材料及び貯蔵品が176百万円それぞれ増加しましたが、受取手形及び売掛金が499百万円減少したことが主な要因です。

（負債の部）

当第２四半期連結会計期間末における負債の残高は、5,397百万円（前連結会計年度末5,668百万円）となり270百万円減少しました。長期借入金（１年内返済予定含む）が311百万円増加しましたが、短期借入金が440百万円減少したことが主な要因です。

（純資産の部）

当第２四半期連結会計期間末における純資産の残高は4,213百万円（前連結会計年度末4,007百万円）となり206百万円増加しました。四半期純利益252百万円を計上したこと等によるものであります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

現段階において平成24年５月11日に公表いたしました通期の見通しを変更しておりません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の計算）

税金費用については、当第２四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（減価償却方法の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。なお、セグメント情報に与える影響は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,776,524	2,036,913
受取手形及び売掛金	3,288,878	2,789,373
商品及び製品	981,210	1,056,762
原材料及び貯蔵品	900,262	1,076,756
その他	308,193	165,593
貸倒引当金	△10,923	△12,198
流動資産合計	7,244,145	7,113,200
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	543,102	547,654
機械装置及び運搬具（純額）	262,409	279,617
土地	1,423,710	1,423,710
その他（純額）	16,716	21,339
有形固定資産合計	2,245,938	2,272,322
無形固定資産		
その他	143,657	138,092
無形固定資産合計	143,657	138,092
投資その他の資産		
その他	52,835	98,617
貸倒引当金	△10,801	△10,772
投資その他の資産合計	42,034	87,844
固定資産合計	2,431,629	2,498,258
資産合計	9,675,775	9,611,458

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,894,334	1,818,407
短期借入金	2,350,000	1,910,000
1年内返済予定の長期借入金	282,648	401,216
未払法人税等	97,862	164,303
賞与引当金	99,249	100,443
その他	360,729	213,999
流動負債合計	5,084,822	4,608,369
固定負債		
長期借入金	226,119	418,917
退職給付引当金	261,962	273,809
役員退職慰労引当金	70,575	74,655
その他	25,073	21,956
固定負債合計	583,730	789,337
負債合計	5,668,553	5,397,707
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,049,700	1,049,700
資本剰余金	1,000,265	1,000,265
利益剰余金	2,249,700	2,452,830
自己株式	△125,395	△125,844
株主資本合計	4,174,269	4,376,951
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,162	△334
繰延ヘッジ損益	4,229	708
為替換算調整勘定	△172,438	△163,573
その他の包括利益累計額合計	△167,047	△163,199
純資産合計	4,007,222	4,213,751
負債純資産合計	9,675,775	9,611,458

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
売上高	3,627,731	4,197,463
売上原価	2,501,947	2,883,093
売上総利益	1,125,784	1,314,370
販売費及び一般管理費	861,712	913,837
営業利益	264,071	400,532
営業外収益		
受取利息	4,849	3,609
受取配当金	653	275
為替差益	－	2,086
受取保険金	－	12,202
固定資産売却益	28,500	4,898
その他	1,977	2,621
営業外収益合計	35,980	25,694
営業外費用		
支払利息	18,457	16,877
債権売却損	1,373	2,604
為替差損	7,138	－
その他	1,376	5,990
営業外費用合計	28,347	25,471
経常利益	271,704	400,755
税金等調整前四半期純利益	271,704	400,755
法人税等	27,848	148,733
少数株主損益調整前四半期純利益	243,856	252,021
四半期純利益	243,856	252,021

（四半期連結包括利益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	243,856	252,021
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△912	△1,496
繰延ヘッジ損益	△7,223	△3,520
為替換算調整勘定	△22,461	8,865
その他の包括利益合計	△30,597	3,847
四半期包括利益	213,259	255,869
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	213,259	255,869
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（3）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（4）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

（5）セグメント情報等
Ⅰ　前第２四半期連結累計期間（自　平成23年４月１日　至　平成23年９月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	国内	海外	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,044,935	582,796	3,627,731	－	3,627,731
セグメント間の内部売上高又は振替高	50,345	24,931	75,276	(75,276)	－
計	3,095,280	607,727	3,703,007	(75,276)	3,627,731
セグメント利益又は損失（△）	303,121	△40,035	263,086	984	264,071

（注）１　調整額は以下のとおりであります。
セグメント利益又は損失（△）の調整額984千円は、セグメント間取引消去であります。
２　セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ　当第２四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年９月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	国内	海外	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,487,246	710,217	4,197,463	－	4,197,463
セグメント間の内部売上高又は振替高	70,041	10,694	80,735	(80,735)	－
計	3,557,287	720,911	4,278,199	(80,735)	4,197,463
セグメント利益	360,517	38,865	399,382	1,150	400,532

（注）１　調整額は以下のとおりであります。
セグメント利益の調整額1,150千円は、セグメント間取引消去であります。
２　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。